

# 2019 学術ミキサー (3 学会共催)

新年を迎えるにあたり「2019 学術ミキサー」を東京・九段下の和洋九段女子高校にて開催いたします。繊維関連の 3 学会共催による開催も 5 年目となりました。

平素よりご支援、ご指導を頂いております会員、大学、研究機関、企業ならびに関連団体の方々との間で情報交換をしていただき、繊維関連の学術、産業について今後を展望したいと存じます。

今回の学術ミキサーは、「シルクの素晴らしい構造と応用展開」と題して東京農工大学の朝倉哲郎先生よりご講演いただき、つづいて「セルロースナノファイバーの研究—界面構造が支配する分散・集積・複合体の科学」と題して東京大学の齋藤継之先生にご講演をいただきます。

ご講演終了後は、3 学会役員の新年挨拶と講師の方々を交えた交流会を予定しています。

各学会の会員様はじめ大学・企業・団体会員の方々におかれましては、3 学会の会員同士の連携や情報交換の貴重な機会となりますよう多数の方々のご参加をお待ちしております。

〔共 催〕 (一社) 繊維学会、(一社) 日本繊維機械学会、(一社) 日本繊維製品消費科学会

〔日 時〕 2019 年 1 月 11 日 (金) 13:25~17:00 (九段スカイビルの 1 階にて受付: 12:30 より)

〔会 場〕 和洋学園 九段スカイビル (〒102-0073 東京都千代田区九段北 1 丁目 12-12)  
和洋九段女子高校に隣接したブルー色のビルの 2 階  
都営新宿線、東京メトロ半蔵門線または東西線 の九段下駅下車、出口 1 より徒歩 5 分。

〔プログラム〕 (13:25~17:00) (受付開始は、12:30)

(13:25~13:30) 開催挨拶

(13:30~14:20) 講演 1 「シルクの素晴らしい構造と応用展開」

東京農工大学 朝倉哲郎

カイコならびにクモの絹の素晴らしい構造と繊維化の機構について最新の構造研究の成果を話すとともに、その特徴を生かした再生医療材料の開発等の応用展開について

(14:20~14:30) <休憩>

(14:30~15:20) 講演 2 「セルロースナノファイバー研究: 界面構造が支配する分散・集積・複合体の科学」  
東京大学 齋藤継之

セルロースナノファイバーとは、木繊維より精製した細胞壁セルロースの湿式粉碎物であり、一般的に水分散体の状態で流通している。そのため、分散体を出発としたフィルムや多孔質への成形プロセスや、プラスチックとの複合化においては、分散体の取り扱いが重要であり、これらの系を支配するのは界面科学である。本講演では、界面構造が如何に分散・集積・複合化に作用するのか、当研究室の事例をもとに解説する。

(15:20~15:30) <休憩・交流会会場へ移動> 交流会会場は同ビルの 3 階です。

(15:30~17:00) 交流会 (3 学会役員新年挨拶、名刺交換会・軽食)

〔参加費〕 3,000 円 〔定 員〕 70 名 (定員になり次第締め切らせていただきます)

〔申込方法〕 参加ご希望の方は、学会ホームページの申込フォームよりお申込みください。または、繊維学会事務局までメールにてお申込みください。

〔問合せ先〕 (一社) 繊維学会 〒141-0021 東京都品川区上大崎 3-3-9-208  
tel: 03-3441-5627 fax: 03-3441-3260  
e-mail: [Office@fiber.or.jp](mailto:Office@fiber.or.jp)